

科目名 (科目番号)	老年看護学実習 I (要生活支援者の看護) (076133)	教員名 関 千代子 浅野 祐子	学科等	看護	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	実習		単位数	1
			オフィスアワー			A204研究室(関)	
授業概要	<p>老年期にある対象の老化の特徴を知るとともに、施設で療養生活を送っている高齢者に対する支援に必要な基礎知識・技術・態度を学ぶ。また、関連する他職種と看護の関わりを知り、その中での看護職の役割を学ぶ。 関係する垂直軸:看護, コミュニケーション, 生活環境, 多職種連携</p>						
準備学習							
授業計画	到達目標・学習内容						
	<p>1.到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 要介護状態にある高齢者の特徴について理解できる。 2) 高齢者に対する生活行動援助について理解できる。 3) 施設の概要と役割について理解できる。 4) 療養生活を送る高齢者に対する専門職の役割とチームアプローチについて理解できる。 5) 倫理的に配慮ある行動ができる。 6) 看護チームの一員として、また学生として、責任ある行動がとれる。 7) 疑似体験を通して、身体可動性障害がある入所者について理解できる。 <p>2.学習内容</p> <p>介護保険施設で1週間の実習を通して、入所者への生活行動援助や見学を行い、看護職や他の専門職の役割を学び、老年看護に必要な基礎的実践能力を養う。</p>						
成績評価の方法・基準	老年看護学実習要項の評価表に基づき、評価する。						
教科書	1) ナーシング・グラフィカ 老年看護学①:高齢者の健康と障害 2) 生活機能からみた老年看護過程 ※1)2)共に『老年看護学概論』で購入済み	1) 堀内ふき/大淵律子/関千代子, 他 2) 山田律子, 他	1) メディカ出版 2) 医学書院				
参考図書							
教員からのメッセージ	学生は高齢者の諸機能の変化に合わせたコミュニケーション能力が必要になります。また、対象者の生活史に関心を寄せ、その人の生き方や考え方からもたくさんのことを学んでほしいと思います。季節がら感染症予防対策など自己の健康管理には十分に配慮しましょう。						